

本の向こうに誰かが見える

—利用者の“つながり”を創る、次世代図書館情報システム

筑波大学 図書館情報専門学群 小野永貴・常川真央



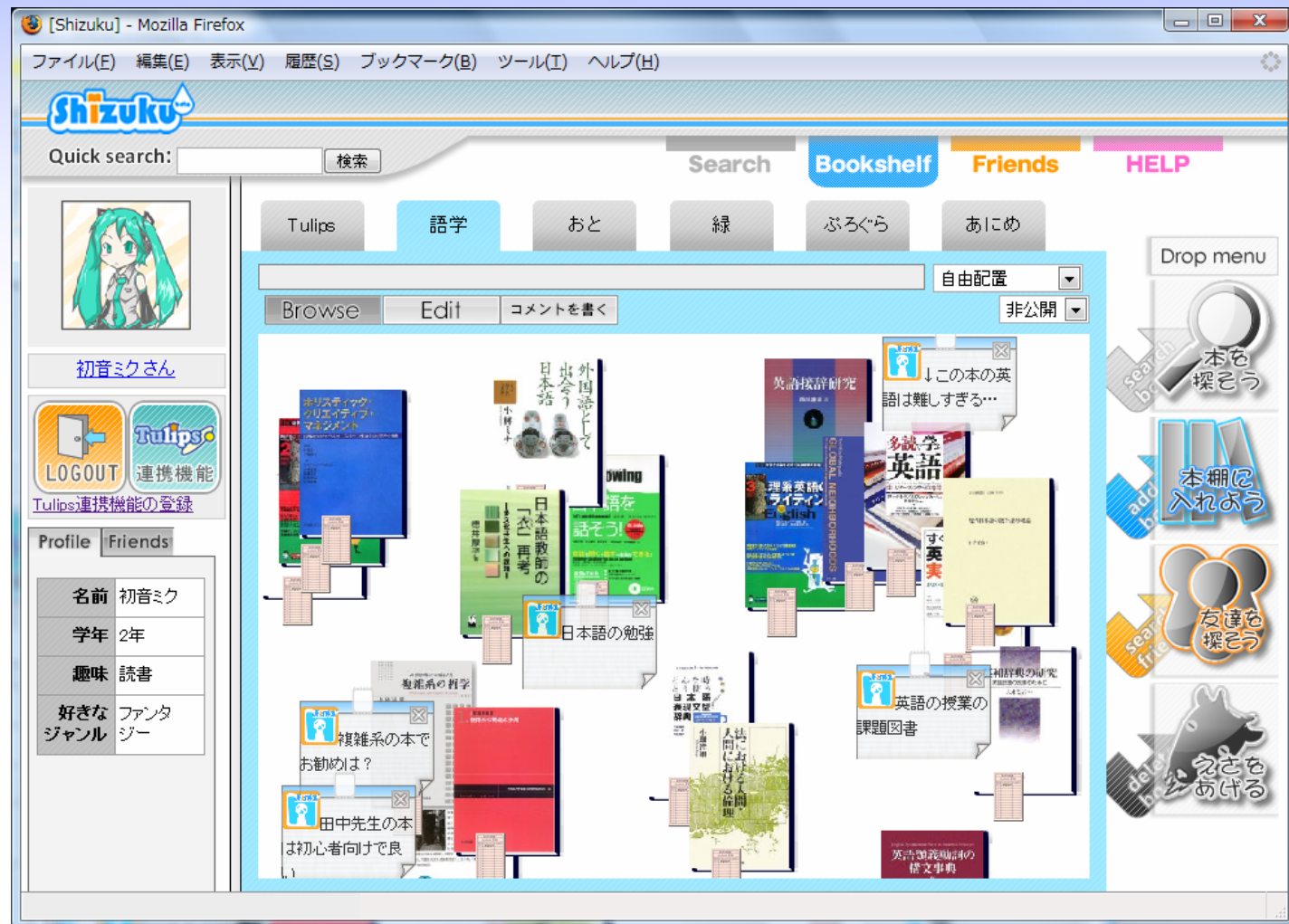
リッチな仮想本棚空間

図書館で借りた本や自分の気になっている本を、二次元空間のキャンバスに自由に配置して、オリジナルの本棚を表現できます。本を積み重ねたり、付箋型のコメントを打ったり、楽しい本棚作りを工夫できます。ドラッグ&ドロップでの直感操作で編集も簡単！

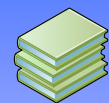


本棚を通したユーザ交流

他のユーザの本棚を見て歩いたり、友人の本棚にコメントを付けることも簡単！本棚ごとに公開/非公開を設定できるので、プライバシーも安心です。

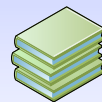


図書館利用の“楽しさ”を創造する、新しい図書館システム



仮想図書カードでの発見

気になった本があったら、仮想図書カードで同じ本を利用したユーザを発見しよう。氏名の欄をクリックすれば、そのユーザの本棚へジャンプ！リアリティ高いカードのイラストは、楽しく新しい交流を創造します。



気になる本はドラッグ&ドロップ

友人の本棚や検索結果で気になる本があれば、右側のアイコンにドロップするだけで、自分の本棚に追加！あたかも本を手にとって移動する感覚を再現しました。



図書館独自のサジェスト機能

気になった本を右側のアイコンにドロップすると、その本に関連する本やユーザをサジェスト！日本十進分類・件名など図書館固有の情報を分析している精度の高いサジェストは、次から次へと新たな本や友人との出会いを促進します。

